

平成28年度事業計画書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

1 事業実施の方針

リスクコミュニケーションが様々なところで求められていることを踏まえ、当法人の活動を紹介する冊子を完成させ、リスクコミュニケーションに関心をもつ地域や組織に情報提供し、他のNPOや市民団体、組織との連携を図る。また、東海村内の原子力事業所の安全対策や放射性廃棄物問題、村の防災体制に対する提言活動を継続し、対話活動や情報提供活動を展開する。さらに、新規会員の増加や収支改善の努力のための議論を行う。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施 予定 日時 | 実 施 予 定 場 所 | 従事者 の予定 人数 | 受益対象者の 範囲及び予定 人数 | 支出 見込額 (千円) 昨年計画 <実績> |
|---------------------------------|-------------------------------------|---------------------|----------------------------|------------------|------------------------|-----------------------------------|
| 行政・企業・市民間のリスクコミュニケーション活動の支援事業 | 原子力立地地域におけるリスクコミュニケーション活動の計画支援・実施支援 | 28/04 ～ 29/03 | 東京 東海村 | 3名 | 全国の原子力立地地域の関心者、原子力事業者 | 0 100 <0> |
| | リスクコミュニケーション研修の支援 | 28/04 ～ 29/03 | 茨城県 | 2名 | 全国の関心者 | 0 0 <0> |
| | 行政・原子力事業者と地域住民とのリスクコミュニケーション実践支援 | 28/04 ～ 29/03 | 東海村 | 3名 | 東海村住民 | 195 190 <193> |
| | 社会科学の拠点づくりとオープンな議論の場づくり推進業務委託 | 28/04 ～ 29/03 | 東海村 | 1名 | 全国の関心者 東海村住民 | 2,654 2,600 <2,930> |
| 安全及び環境の保全に係わる施設・活動の視察および改善提言の事業 | 原子力施設の視察プログラムの実施 | 28/04 ～ 29/03 | 東海村 | 10名 | 東海村および周辺市町村住民、全国の関心者 | 0 0 <0> |
| 科学技術リスクに係わるリテラシー養成事業 | ワンコイン講座 | 28/04 ～ 29/03 | 東海村 | 5名 | 東海村および周辺市町村の関心者 | 10 10 <0> |
| リスクコミュニケーション活動に係わる広報啓発事業 | ウェブサイトの運用 | 28/04 ～ 29/03 | 東海村 東京 | 6名 | 東海村および周辺市町村住民、全国の関心者 | 135 135 <135> |
| | 広報誌の発行 | 28/04 ～ 29/03 | 東海村 | 6名 | 東海村および周辺市町村住民 | 180 280 <432> |